

## みどり戦略スマ農ポータル・ガイダンス

本サイトは「みどりの食料システム戦略」KPI目標の達成に役立つ「スマート農業実証事業成果」を集めました。

みどりの食料システム緊急対策交付金（みどりの食料システム推進交付金のうちグリーンな栽培体系への転換サポート）への応募の際などにご活用下さい。

農林水産省の「みどりの食料システム戦略」トップページなど、関連するwebサイトへのリンクです

「みどりの食料システム戦略」KPI目標の大区分ごとに技術を分類しています

「みどりの食料システム戦略」KPI目標に示された具体的内容を示しています。クリックすると成果のリストが表示されます。

次ページに詳細があります

農研機構 NARO

サイトマップ お問い合わせ English

農研機構について 研究情報・SOP 産学連携・品種・特許 プレスリリース・広報 採用情報

ホーム / スマート農業実証プロジェクト / みどりの食料システム戦略

### みどりの食料システム戦略の実現に役立つ スマート農業実証プロジェクト成果ポータル

## みどり戦略スマ農ポータル

食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」（みどり戦略）が農林水産省により策定されました。

我が国の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナウイルスを契機とした生産・消費の変化などの課題に直面しています。将来にわたって食料の安定供給を図るために、災害や温暖化への対応、生産者の減少やポストコロナ、健康な食生活や持続的な生産・消費の活性化やESG投資<sup>1)</sup>市場の拡大も見据えて、持続可能な食料システムを構築する必要があり、そのために策定されたものです。農林水産省では2050年の目標とともに2030年の目標を策定し、その実現のために各種の施策を行っています。

令和元年から農研機構が事業主体となって実施しているスマート農業実証事業では様々なスマート農業技術の実証が行われました。それらの中からみどり戦略の目標を達成するために役立つ成果をピックアップして紹介します。

**【参考】**

- ① みどりの食料システム戦略トップページ(農林水産省)
- ② みどりの食料システム戦略施策活用ガイドブック(農林水産省)
- ③ KPI2030年目標(農林水産省)

ESG投資<sup>1)</sup>: 「環境(environment)」「社会(social)」「ガバナンス(governance)」の頭文字をとったもので、これらの3要素を考慮した投資を指します。なお、「ガバナンス」は統治、管理という意味を持ちますがESGにおいては「環境と社会に考慮した企業経営をするための管理体制」を指します。

### 「みどりの食料システム戦略」KPI

温室効果ガス削減

- ①CO<sub>2</sub>ゼロエミッション化に寄与する技術
- ②農林業機械の電化確立に寄与する技術

環境保全

# 成果リストページ

クリックした先では実証事業を行った都道府県と課題名、その概要を確認することができます。

ここでの成果概要はKPI目標に関係する部分に限って掲載しております。各成果は他にも多くの成果がでておりますので詳細については各成果の該当サイトよりご覧下さい。

スマート農業実証事業のwebサイトにジャンプします

対象となる営農体系をクリックすると当該成果にジャンプします

「みどりの食料システム戦略」KPI目標の達成に役立つ可能性のある成果概要リストを示しています

実証地のリンクをクリックするとスマート農業実証事業の該当サイトへジャンプし、詳細な情報を確認することができます

スマート農業実証プロジェクトでの関連成果

スマート農業実証プロジェクトは、ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用した「スマート農業」を実証し、スマート農業の社会実装を加速させていく事業です。以下では、「みどりの食料システム戦略」の実現に役立つ技術について本プロジェクトの実証データ等の関連情報を掲載しています。

水田作(中山間)	稲作	露地野菜(果菜類)	露地野菜(果菜類)	花き	施設園芸果菜類	厚肉豚集約的	畜
----------	----	-----------	-----------	----	---------	--------	---

水田作(中山間)

都道府県	課題名	実証地	概要	課題番号
福島県	「みらびき」活用による新たなスマート農業ソリューション(中山間部における稲作経営対応)	(県)アグリ戦略【福島県南相馬市】	ドローン散布による農薬使用量は、播種機動力散布機と比較して手動飛行時の6割、自動飛行時の7割削減	中801
岐阜県	農田地域における定常的な農薬散布のための先回地域・機材コスト共利利用モデルの実証	(新)すがんらいず(県)過去牧場【岐阜県下呂市】	IoT栽培ナビゲーションシステムを用いたもろ病発生危険度予測により平均発病率は約3割に抑制	水2E05

稲作

都道府県	課題名	実証地	概要	課題番号
北海道	点収器作業普及をめざした5Gスマートトラクターおよびドローン画像認識技術による中山間地省力化・リモート化推進実証	(新)本橋秋田ファーム、(新)実作農場【北海道秋田県】	でん濃精葉病予防システムの導入により農薬散布量を約1割削減	土3A1リ
鹿児島県	センシング技術を活用したさつまいもの点検数値管理に基づく総合受託作業体系モデルの実証	筑前さつまいも産地原料用かんしよ組合【鹿児島県南九州市】	ドローン撮影によりおおよその発病株の位置及び広さを把握が可能	妊2H07
鹿児島県	さつまいも産地に対するスマート農業一帯体系の導入による「省力化・規模拡大」と「収量増加・品質向上」の実証	(新)アグリグリーン島原株【鹿児島県島原市】	ドローン撮影により苗圃の中にある虫食い穴を対象に検出でき、病害病等を約8割の検出精度で検出検出可能	妊2H08

露地野菜(果菜類)

都道府県	課題名	実証地	概要	課題番号
山形県	スマート農業技術によるすいか生産イノベーションプロジェクト	沿道農場【山形県尾花町】	小形気象観測装置を用いたすいか皮を病防除診断技術により効果的な防除が可能	畜8U3